

安心・安全な

未来を支えるまちづくり

◆総務常任委員会◆

市民の安心・安全を守る整備

災害対策費

防災行政無線システムのデジタル化整備に係る工事請負費のほか、防災訓練等に要する経費。

問 防災行政無線の整備年度は。

答 平成27年度までが知覧地域で、川辺地域が平成28年・29年度に実施予定である。
(穎娃地域は整備済み)

消防施設整備費

災害に対応する防火水槽の整備や消防車両等の維持管理、消防団拠点施設の整備に要する経費。

問 塩屋分団拠点施設予定地は形状が細長く、建設に支障はないか。

答 地元からの要望があった予定地で、今後実施設計にあたり配置等を十分検討して進めたい。

地域自治活動の支援

放送施設整備費

自治会の放送施設費の一部を助成し、災害に強い放送施設の無線化を推進するための経費。

問 放送施設の未整備自治会数は。

答 27年度に穎娃地域1自治会、川辺地域の3自治会が整備予定で、未整備は24自治会ある。

自治会関係費

自治会集会施設整備や自治コミュニティ活動の奨励により、自治会活動を支援するための経費。

問 整備費の補助率は。
答 集会施設は15%で、浄化槽は40%である。

まちづくり事業費

自治会等地域コミュニティ組織が行う地域づくり実践活動の施設整備や伝統文化継承等の事業、まちづくりリーダーの国内研修、海外研修、人材養成研修への補助。

産業・観光振興の支援

川辺仏壇振興費

伝統ある仏壇産業の振興を図るため、工芸品創作技術コンクールの開催経費や販路対策事業、後継者育成確保貸与資金など。

観光振興費

観光振興に係る誘致活動や総合パンフレット・観光ボスターの制作及び鹿屋市、南さつま市と連携した戦後70年事業などに要する経費。

観光案内人材育成事業費

県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業を活用し、観光ガイドとして活動する人材を育成する事業。

「平和を語り継ぐ都市」の実践

スピーチコンテスト事業費

平和を語り継ぐ都市として、平和情報発信のため「平和へのメッセージ from 知覧スピーチコンテスト」を開催するための経費。

平和会館管理費

特攻作戦により亡くなられた方々の遺書や遺影、遺品などの戦史資料の収集・保存・展示。
また、展示してある「飛燕」を返却するための経費。

世界記憶遺産推進費

特攻隊員が書き残した遺書や手紙等を再度世界記憶遺産登録に申請するための経費。

問 推進会議の計画は。

答 本年6月の申請期限までに2回開催し、選定されれば、その後1回開催する予定である。

展示する。

問 「飛燕」撤去後の対応や移動手順は。
答 中央展示室のジオラマを移動後解体し、館外に搬出して移送先で組み立てる。

その後、戦闘機「隼」を「飛燕」の跡に移設し展示する。



観光ボランティア



塩屋分団拠点施設建設予定地

一般会計の予算の

いきいきと健やかに暮らせる
健康・福祉のまちづくり

◆文教厚生常任委員会◆



額姪浄楽苑

保健・生活
環境の充実

額姪浄楽苑管理費

額姪浄楽苑の管理運営に係る経費で、火葬1号炉の設備改修工事、空調機器取替工事など。

問 2号炉及び3号炉改修の必要性は。

答 2号炉は耐火物等の修繕を逐次実施しており、3号炉は使用頻度が少なく、稼働年数も短いことから改修を要する段階にない。

生活環境衛生費

蜂の巣駆除対策、衛生連が実施する事業費など。

問 蜂の巣駆除対策は。

答 駆除用防護服を貸与しているが、通学路など早急な駆除が必要な場合は担当職員で駆除を行っている。

浄化槽設置整備事業費

生活雑排水による公共用水路の水質汚濁を防止する事業。



ウミガメの放流

ウミガメ保護監視員設置事業費

絶滅危惧種に指定されているウミガメの卵の保護及び監視を行うもの。

環境保全公害対策費

公共用水域の水質汚濁や悪臭等の防止を図るため、水質・悪臭等の検査を行うもの。

福祉・教育の充実

敬老事業費

長年にわたり社会のために貢献された高齢者の労をねぎらい、長寿を祝福するため、80歳・88歳は5千円、90歳から99歳は1万円、100歳以上は3万円、100歳到達者には10万円を祝い金として贈る事業。

はり・きゅう等施術助成事業

市内に住所を有する60歳以上の人が、はり・きゅうなどの施術を受けた場合に、年間25回を限度として1回あたり千円を助成する事業。

市民福祉手当事業費

在宅の寝たきり高齢者または重度の認知症高齢者で、概ね要介護4以上の人を3カ月以上介護している方に月額8千円を支給する事業。

救急医療事業費

休日及び夜間における初期救急医療の確保や入院、手術を要する重症患者の医療を確保するため、在宅当番医制度及び病院群輪番制度の円滑化を図るための事業。



脂肪減量事業費

運動教室開催時に体脂肪量等を計測し、減量に応じて商品券を交付する事業。

問 運動教室の実施方法は。

答 広報紙やホームページ、ポスター配布等により6月に募集し、3回の運動教室を開催する。

学校施設環境改善交付金事業費

別府小学校校舎及び川辺小学校屋内運動場の老朽化が著しいことから、大規模改修工事の実施設計を行うもの。

社会体育推進費

各種スポーツイベントの実施運営、B&G海洋センターの運営及び修繕、学校体育施設開放等により市民の健康増進と体力づくりを図るもの。

問 B&G海洋センター艇庫の利用が極めて低調であるが、今後も運営する考えか。

答 財団より無償譲渡された施設であり調整が困難なため、当面運営を継続せざるを得ない。



B & G 海洋センター艇庫

安心・安全な食の提供と 未来を支える農業のまちづくり

産業建設常任委員会

農林水産業の振興

グリーン・ツーリズム 推進活動事業費

インストラクター育成
スクール研修会参加負担
金や28年度に本市で全国
田んぼアートサミットが
開催予定のため、27年度
開催地旭川市への事前調
査などを行うための経費。

問 インストラクターの
数及びグリーン・ツーリ
ズムの組織体制は。

答 インストラクターは
現在14人養成している
が、会員数は伸び悩んで
いる。

組織については、各地
域のグリーン・ツーリス
ム協議会がそれぞれ活動
しており、受け入れや指
導体制が統一されていな
い。今後、話し合いや交
流の場を設け、指導体制
の確立を図っていきたい。



田んぼアート

環境保全型農業直接支援 対策事業費

化学肥料や農薬使用を
抑え環境保全効果の高い
営農活動に取り組む農家
へ10アール当たり8千円
を支援する事業。

問 環境保全型農業に取
り組んでいる品目、農家
数及び販売先は。

答 茶が13戸で大多数が
契約栽培、ゴマが3戸で
金峰ゴマ生産組合へ出
荷、野菜が2戸でイン
ターネット等による販売
を実施している。

資源リサイクル畜産環境 整備計画策定事業費

畜産経営の環境整備を
行い、家畜排せつ物等地
域資源のリサイクルシス
テムの構築のための計画
策定に係る経費。

問 糞尿処理の状況は。

答 本事業で5戸実施予
定であるものの、また処
理が十分でない畜産農家
も見られることから、今
後も農家の立場に立った
指導を図りたい。

住環境の整備

市道単独整備事業

春向谷場線ほか11路線
の改良整備、永田高田線
ほか3路線の舗装・排水
整備に要する経費。

市道補助整備事業

橋りょう長寿命化計画
に基づく竹迫橋の架け替
えや、平安橋ほか2橋
りょうの修繕及び麓荷辛
路線ほか6路線の整備に
かかる工事請負費など。

問 橋りょう点検の状況
は。

答 市道橋の対象309
橋については、長寿命化
修繕計画に係る調査を21
年度から23年度で終了し
ている。国が定める基準
により、5年に一度近接
目視調査を26年度から開
始し、結果に基づき適宜
修繕を図りたい。

河川総務費（一般経費）

河川愛護作業に係る報
償費及び水門、樋門の維
持管理に要する経費。



架け替えられる竹迫橋

～委員から～

河川愛護作業の報償費
単価は合併時に設定さ
れ、当分の間は現状維持
したいとの考えである
が、河川により法面が急
こう配で作業が困難な場
所や雑木が生い茂って伐
採に多くの作業時間を要
する箇所も見られるた
め、状況に応じた単価と
する見直しが必要との意
見が出された。

平成27年度 当初予算 特別会計・企業会計

区 分		H27予算額(千円)	H26予算額(千円)	増減額(千円)	増減率(%)
国民健康保険事業		6,950,400	6,286,800	663,600	10.6
後期高齢者医療		566,400	566,800	△ 400	△ 0.1
介護保険事業		4,729,000	4,683,000	46,000	1.0
簡易水道事業		279,900	277,900	2,000	0.7
農業集落排水事業		78,500	76,300	2,200	2.9
公共下水道事業		162,700	170,800	△ 8,100	△ 4.7
水道事業	(収益的支出)	444,992	456,656	△ 11,664	△ 2.6
	(資本的支出)	275,751	243,169	32,582	13.4
総 額		13,487,643	12,761,425	726,218	5.7

特別会計の主な事業内容

国民健康保険事業は危機的状況
市民一人一人が医療費削減に努力を！

国民健康保険事業

一般被保険者療養給付費
33億425万7千円
医療費のうち、自己負担額を除いた額を国保連合会を通じて保健医療機関に支払う給付費。

一般被保険者高額療養費
5億267万8千円
医療費の自己負担額のうち、定められた負担額を超える額を支給するもの。

※国民健康保険事業特別会計へ、本年度も一般会計から法定外繰入金2億856万2千円が補てんされます。

後期高齢者医療

後期高齢者医療広域連合納付金
5億630万9千8百円

後期高齢者医療被保険者から納付される保険料と保険基金安定負担金を県広域連合会に納めるもの。

介護保険事業

居宅介護サービス給付費
14億800万円

地域密着型介護サービス給付費
5億340万円

施設介護サービス給付費
17億650万円

それぞれの介護サービスを利用した場合に、自己負担額を除いた9割または8割を南九州市（保険者）が国保連合会へ支払うもの。



簡易水道事業

施設管理費（一般経費）
544万5千4百円

簡易水道水を安定的に供給するため各施設の維持管理に要する経費。

建設改良費

安定的な給水に必要な改良工事などの経費。
674万9千円



農業集落排水事業

知覧垂水維持管理費
354万4千円

知覧垂水浄化センターの維持管理に要する経費。

川辺東部維持管理費

川辺東部農業集落排水処理場の維持管理に要する経費。
889万1千円

公共下水道事業

浄化センター維持管理費
246万7千6百円

知覧中央浄化センターの維持管理委託料など。

管渠及び排水設備維持管理費

公共下水道区域の管渠及びマンホールポンプの維持管理委託料など。
129万5千7百円

水道事業

原水及び浄水費
923万1千円

各地区水道施設の取水、浄水、送水などの維持に係る経費。

配水及び給水費

配水池、配水管、中継ポンプなどの維持管理に要する経費。
478万0千7百円